

事務事業名		市道225号線外道路改良事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	道路建設係	担当課長名	青木 茂良	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 中山間地域の活性化					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11076	一般	8	2	3	市道225号線外道路改良事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	22年度～27年度		根拠法令等	道路構造令 条例		実施方法		一部委託	
							事業分類		施設等整備事業		
							リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		3-7			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
本路線は、主要地方道桐生田沼線とネットワークを形成する路線であり、道路拡幅を行うことで、地域住民にとって安全・安心な通行を確保するとともに、山村地域の回遊ルートの形成に資するものである。 事業延長L=550m 道路幅員W=6.0m			【H25繰越分】				【H26現年分】				
			道路改良工事(橋梁上部工) 電柱移転								
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			工事延長	m	462	462	550	-	-		
用地買収	件	-	-	-	-	-					
物件補償	件	-	-	-	-	-					
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
1. 通過車両			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			通過交通量	台/日	-	-	-	-	-		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
目的 通過車両の円滑な運行			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			整備率(事業費ベース)	%	65.2	89.1	100.0	-	-		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
中山間地域が活性化されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			中山間地域の施設利用者数	人	-	121,355	127,500	-	-		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円	53,506	23,400	10,000					
	県支出金	千円								
	地方債	千円	57,600	39,900	18,600					
	その他	千円			990					
	一般財源	千円	3,127	2,487	410					
	事業費計(A)	千円	114,233	65,787	30,000	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			一般職給	800	一般職給	300	一般職給	0		
			需要費	301	需要費	0	需要費	0		
役務費			0	役務費	0	役務費	0			
委託料			620	委託料	0	委託料	0			
使用料及び賃借料			189	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0			
工事請負費			111,094	工事請負費	64,716	工事請負費	30,000			
公有財産購入費	0	公有財産購入費	0	公有財産購入費	0					
補償金	1,229	補償金	771	補償金	0					
人件費	人	2	2	2						
のべ業務時間	時間	900	700	700						
人件費計(B)	千円	3,502	2,759	2,759	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	117,735	68,546	32,759	0	0				

事務事業名	市道225号線外道路改良事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	道路建設係
-------	----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	本路線は、山形町御所ノ入地区と主要地方道桐生田沼線間を結ぶ地域住民にとって重要な生活道路であるが、現道は幅員が2m~3mと非常に狭い状況にあることから車両の通行に支障をきたしている状況である。地元関係者から道路整備を強く要望されている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	車両同士や車両と歩行者(特に山形小学校の児童)の接触事故の危険性が高い。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	地元町会(山形町会)、地元市議会議員より、早期整備の要望書がでている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	道路の安全確保(車両、歩行者等)、通過車両の円滑な走行の確保が図られる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	道路は不特定多数の人が利用するものであるとともに、市道に認定されており、一部区間が山形小学校の通学路となっていることから市が道路整備を行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	道路利用者の連絡道路として、また、地域住民が生活道路として利用する道路であり、対象は適切である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	計画路線の線形決定に際し、用地買収面積および補償復権が極力少なくなるよう考慮し、事業費削減に努めている。担当職員は、必要最低限の人数であり、委託可能な業務については、すでに外注していることから、これ以上のコスト削減は見込めない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	道路は不特定多数の人が利用するものであり公平であるため、受益者負担は求められない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 計画路線の整備が完了することにより、本事業は終了となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			